

## ◇海女に関する条例策定に係るパブリックコメント及びアンケート 集計結果

[アンケート期間] 平成 29 年 9 月 7 日～平成 29 年 9 月 26 日 (20 日間)

[アンケート場所等] 鳥羽ショッピングプラザハロー 鳥羽マリンターミナル

神島連絡所 答志連絡所 菅島連絡所 長岡連絡所

議員他による直接回収 ※パブリックコメントは市議会HP

※最終回収数[ 214 人]

①あなたの性別は。

1. 男性 [ 47 人] (22%)	2. 女性 [ 167 人] (78%)
---------------------	----------------------

- 女性の方の意見が多く寄せられました。
- 年齢は任意としましたが、幅広い年齢層からご意見をいただくことができました。
- 年齢別では 17 歳から最高 83 歳までの方々からご意見をいただき、内訳では 60 歳代の方々からの意見が多く寄せられました。

②あなたの住んでいる地区は。

1. 鳥羽地区 [ 30 人] (14%)	2. 加茂地区 [ 7 人] (3%)
3. 長岡地区 [ 81 人] (38%)	4. 鏡浦地区 [ 20 人] (9%)
5. 離島地区 [ 71 人] (33%)	6. その他 [ 4 人] (2%)

- 長岡地区、離島地区の方々からの意見が多く寄せられました。その他は、松阪市など。

③あなたが、良いと思う「条例名」を1つお選びください。

1. 「海女さん全力応援条例」 [ 34 人] (16%)
2. 「大漁益々!! 海女さん全力応援条例」 [ 13 人] (6%)
3. 「海女は宝だ条例」 [ 31 人] (14%)
4. 「鳥羽市海女さん大漁応援条例」 [ 11 人] (5%)
5. 「海女のまち条例」 [ 50 人] (23%)
6. 「海女全力応援条例」 [ 13 人] (6%)
7. 「海女さん条例」 [ 30 人] (14%)
8. 「海女条例」 [ 13 人] (6%)
9. 「鳥羽の海女さんを市民みんなが誇り守り育てる条例」 [ 4 人] (2%)
10. 「鳥羽市海女さん大漁全力応援条例」 [ 4 人] (2%)

- 1 位は「海女のまち条例」 2 位は「海女さん全力応援条例」 3 位は「海女は宝だ条例」の順になりました。
- このような結果から、条例名を「鳥羽市海女のまち条例」に、また、宣言を「海女さん全力応援宣言」に決定しました。

④上記以外で、あなたが条例名を付けるとしたら1つお書きください。

- 海男条例           ○海女ちゃん条例   ○鳥羽の海女の島を豊かに条例
- 海女の交流条例   ○海女さん豊漁条例   ○海女さん元気条例
- 海女の町鳥羽条例   ○海女支援条例   ○海の幸 海女さん条例
- 海女がんばれ条例   ○スゴイぞ海女さん!! 応援条例   ○みさき海女条例
- 潜女応援条例           ○豊かな海の森条例   ○鳥羽海女のまち条例
- 全力投球 がんばる海女さん応援条例   ○海女文化の保護条例
- 鳥羽の海女を未来へつなげる条例   ○海女さんがんばれ条例
- 海女のまち振興応援条例   ○海女保守条例   ○海女さんキラキラ条例
- 海女支援全力条例           ○とばの海女条例

・たくさんの思い思いの条例名が提案されました。(参考にさせていただきました。)

⑤ご意見・ご感想をお書きください。(アンケートから)

- がんばってください。
- 適当にがんばってください。
- 海女の為の条例を立ち上げていただきとても海女たちにとっては嬉しいことです。鳥羽の海女は強く、優しく、しっかり者。これからの若者たちが海女をめざしてくれるのを望みたいと思います。鳥羽市の海女を伊勢志摩又は島の上に浮かばせて下さり、嬉しい思いです。海女をしていて思うことですが、すごく楽しくて自然に笑みが出るんですよ。だから次も、明日も行こう。潜りに行きたいと全身が浮き立つ気持ちです。若い人たちにもこんな想いを伝えられたら素敵だろうなど。この海女のシーズンになると強く思うわけです。一人でも二人でも海女になりたい子どもを育成、その気にさせてあげる。何とか海女の素晴らしさを伝えてあげられればなあと、私自身は思います。楽しい海女であり続けられたら良いと思います。
- アワビの放流を多くしてほしい。
- 海女さんは本当に大変な仕事だと思っています。将来海女さんを継承、持続していくためにも、海女さんが安全に操業できる環境、漁場を整えてあげることが大切だと思います。(難しいことだと思いますが。) 将来、一人でも多く海女さんが育っていつってくれることを願っております。
- だんだんと海女さんの人数も少なくなると思うので、漁獲が多くできれば少数でも成り立って行くように、市が頑張る環境づくりに応援協力お願いしたいです。鳥羽の魚や貝は本当においしいです。
- あわびを増やしてください。

○今年の年になっても夏の海がやって来るとなぜか気持ち的にソワソワとしてきます。私たちは海女に参加をしながら海の幸を子供や孫に食べてもらう楽しみがあります。また漁協に少しでも水揚げもします。でもアワビはかなり値段はしますがサザエの値段の安さに毎年驚いております。息を止めての作業にしては、ほんとうに安すぎます。海女に行く人はほとんど声を大にして言ってます。食堂の手伝いをしておりますが、お客様に海女ですと言うと最近特に喜んでくれます。私達も海での様子をそのまま話しをすると大変喜んでくれます。話のごちそうが出来て、海女をやっていてよかったと思います。この年ですから無理をしないでもう少し海女に行きたいと思っております。これから若い海女様達のために応援よろしく願います。

○海女が減少する中、条例と言われてもどうなのかなあ？

○条例が出来たらどうなるのか。何がかわるのか。

○漠然としている。

○年寄で鳥羽は父母が生まれ住んだ町です。お若い方だけではありませんが、よく頑張っておられるのを有り難く思っています。年寄で何の力もないですが気持ちの応援は誰にも負けないババアがここにいます。

○海女さんは生活をささえているのでとても偉いと思います。がんばってほしい。

○「全力応援」暑苦しくくどい感じ。力が入りすぎている。スマートさに欠くと思う。この仮称はやめてほしいです。

○トバの宝です。がんばってください。

○支援をしてください。

○海女を存続させるため、養殖や海の保護をもっと拡大して行なう。鳥羽ならではのイベントを。

○海上安全で鳥羽の海女さんを世界に。

○一部の市会議員等の有力者で、この条例が策定されたと思います。他より観光地区はどう進めて行くのか。後継者。アンフェアである。今後の課題として、海女さんの後継者をどのように考えているのか。長期的な展望が見えてこない。参考として小泉進次郎の発想を考えてはどうか。

○アワビをたくさん放流してください。

○アワビを増やしてください。

○海に面した地域以外の場所では、海女が日頃やっているかわかりにくいので、しっかりとした説明が必要である。

○稚貝放流をもっとすることが応援になる。私たちは2年間で20万個を放流したことがある。

○全面応援したいと思っております。頑張ってください。

○いいと思う。もっとアピールしてほしい。海女の勉強会などもあるといい。

- 若い海女さんが育ってほしい。
- 海女サミットは何のためにやったんですか。税金のムダ。韓国だけ世界遺産に残して、韓国の方を招いて。意味なし。
- 何をもって海女とするのか。地区によって海女の方法も違うし漁も違う。出漁する日も時間も違う。それをどうとらえるのか。それを統一しないで細かい方法が平等にいくのか。船で行く手段がない人は、海女に出れない場合があるし、そういうことの整備をしてほしい。救命胴衣が必要となるのでそれも大変だ。
- 鳥羽市は日本一海女さんが多いとのこと。そういう意味では何処よりも早くこのように条例を制定し、海女文化を保護することは本当に良いことだと思います。特に第一次産業は後継者不足で、更に漁業者は非常に厳しい状況です。温暖化等で海の環境が大きく変化中、漁獲高の減少、魚価の低迷等良い材料が見当たらないのが現状であります。海女も同様です。そんな中海女さんがスゴイのは、2千年も前から海に潜りアワビ等を獲り、その姿が今もほとんど変わらない。(ウイットスーツが出来ていつでも潜れるようになったが。)身体ひとつで海に挑み、年を重ねても元気で、そんな海女さんが年々減少し、はたして全国に何人いるのか。漁業の後継者はもっといません。海女文化はなくなります。(絶滅危惧種状態です。)絶滅しないように、海女になりたいという後継者対策を急ぐ必要があります。(非常に難儀です。)海女には心技体が必要だからです。
- 最低制限の保証をしてほしい。月々の生活費を出してくれたら海女も生活がしやすいと思います。
- 海女さんが元気だと地区も元気になります。
- 資源保護をお願いしたいです。子どもたちの時代にも海女作業が受け継がれるために考えてほしいです。
- ぜひ観光にもつなげてください。(例えば生産物のブランド化とか情報発信とか)
- 地球環境を大切にしていきたいです。自然環境保護していきたいものですね。
- できる限り応援したい。
- 海女に関する条例策定については、大変ありがたく思っています。しかしながら、海女さんも高齢化が進む中、今の漁協の仕組みでは、新規に海女さんを育成することは非常に困難であることを実感しています。このことは漁協との協議が重要だと思いますし、大変なことと思いますが、若い海女さんの誕生しやすい環境整備等も含めた条例策定を希望します。
- ブランド化してください。
- 年々資源が減るので、何とかしてほしい。
- 資源を守りたい。
- 資源をだいじにしたい。
- 資源をたやさないように。

- アワビの生育に良い環境を作って欲しい。
- 海女の獲ったもののブランド化。単価を大きくしてほしい。放流など生き残るようきちんとしてほしい。
- 海産物の価値を上げてほしい。年寄にやさしい条例を。
- 漁協等が毎年度の水揚げ報告などを広報とばなどで通知してほしい。
- 大賛成です。鳥羽が世界に誇ることのひとつだと思いますので、ぜひ制定・施行していただきたいです。
- 第2条を実行するための財源とその上限など、具体的な資金政策を盛り込む必要はないか。女性でなければならないのか？
- とてもすばらしく、素敵なお取り組みだと思います。私自身、海女さんに幼少の頃から魅かれていて、誇りに思っています。全力で応援します。頑張ってください。頑張りましょう。
- 海女になりたて5年間は、応援を込めて練習している期間。月5~6万円支給してあげる。定期的にコンスタントに小さなアワビ（稚貝）の放流を行う。そのかわり、海女さんも市の事業に協力してもらおう。
- 将来の希望として、海女の潜る漁場への行き来のため、船頭と船の配備支援を考えてほしい。
- 海の町。海の中を覗いてみませんか。
- みんなで漁に出てみませんか。
- 覚えやすい名前がいいと思います。
- もっと高く買ってあげる。
- 海女さんを増やす努力をしてほしい。また海に従事している方は海にゴミを捨てない。釣り人はマナーを守るなど、漁協と行政はPRに努めてほしい。
- 海をきれいに。ポイ捨て禁止にする。市民の釣り場を作って欲しい。市民が海と触れ合う場を欲しい。
- すてきな条例ですね。
- 全体的にざっくりしすぎていると思います。もう少し問題点など課題を挙げて地域の人々にそれを理解してもらいたいと思います。何が問題であり何がなのか、もう少し具体的に記してほしいです。
- 海女さんが獲ったものを価値あるままに流通させたり、観光面での活用が書かれてません。海女条例を作ることで、海女でない市民にも得があるように望みます。（得とは、「ほこり」「経済的な得」「知名度UP」など）
- アワビがたくさん獲れるようにしてほしいです。
- （市の役割）漁場環境の整備として築磯事業に重点を置いて進めてください。海女の後継者育成への協力とは具体的にどのような方法・協力なのか。

- 条例の目的、内容もわからずに条例名を選ぶのは難しいです。海女さんたちのために漁場の整備をお願いします。
- 出来れば、週3回毎日海女漁がしたい。もっと若い海女を育てて欲しい。シーズンオフの時に、海女体験教室などを開いて、若い人たちにもっと関心を持ってもらえたらいいと思う。稚貝の放流を増やして欲しい。
- 稚貝（アワビ、サザエ、ナマコ）など放流を今までより多くしてもらおう。それにより少しでも海女の水揚げ高が上がりすれば、若い人たちも海女に行ってみようかと、海女に興味を持つ人もできないか。
- 全国一海女の多い鳥羽市が、海女さんを市の条例で応援していくのは、大変良いことと思う。

- ◇意見全体では、条例策定にあたり前向きに応援いただける回答が多くありました。また、稚貝放流など資源の確保、環境保護といった意見も多く、今後、色々な取り組みを展開していくうえで、参考にしながら進めて行く必要があると考えます。
- ◇海女の育成といった意見もあり、鳥羽市が「日本一海女の多いまち」として今後も継続していくためにも、力を入れるべき内容であると考えます。
- ◇海女文化の保存、観光との連携、海女さんの所得確保などについても、鳥羽市全体で取り組んで行く必要があります。
- ◇条文の内容に対するご質疑、ご意見等もありましたが、鳥羽市が日本一「海女さんの多いまち」として、今後、海女文化の保存継承に繋げて行くための「理念条例」として制定するものでありますことから、いただきましたご質疑、ご意見は十分考慮したうえで、今後の事業展開等に力を注いでいきたいと考えていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

※皆様からいただきました貴重なご意見を十分参考にしながら、これからの鳥羽市としての政策展開に活かしていきたいと考えています。

○ご協力、ありがとうございました。

平成 29 年 10 月 2 日

[鳥羽市議会]